2012年2月26日 主日礼拝

司 会 ①梅津兄 ②間兄 ③鷲沢兄

奏楽

祈祷 ①川村師 ②衞藤兄

賛 美 聖歌454番 (きよい手をあげ)

主の祈り

聖書 使徒行伝2章22~28節

音 楽 ① 北島美佐子姉 ②③サインダンス

メッセージ 「遮断した向こう側を見て」 大川従道牧師(V)

賛 美 「主の恵みは深く」 (聖歌426・献金)

頌 栄 「シャローム・シャローム」

祝祷

川村副牧師

【大和ニュース】

・ 大川先生ご夫妻と一行35名は、イスラエル旅行中です。本日は、エルサレムにて 主日礼拝。旅の祝福のためお祈り下さい。金曜夜帰国されます。

- * 本日の礼拝メッセージは、韓国オリュン教会で語られたものです。
- ・ 本日、洗礼準備会(9時)、アブラハム会、モーセ会、ハンナ会、J.Plusあり。
- 今週も祈祷会を大切に。説教はチョウ・ヨンギ師(V)。水曜夜と木曜朝。
- ・ 準備祈祷会は、金曜夜9時から。説教は大塚伝道師。祈り込みの時間!
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は久保田補教師。
- * 来月3月11日は震災から1年。フィリップ・ヤンシー師を迎えての特別礼拝です (11時)。今から祈り備えましょう。
- *「祝福された人生」(ロバート・モリス著)好評読書中!

(使徒二の二十五・LB) 主が私を助け、神の大きな力が私を支える。」「主はいつも私と共におられる。

石の枕

♪春よ来い、早く来い、日本のリバイバル・・・の唱歌の替歌は大好きだ。 見ゆるところによらず信仰によって歩む人生を主が助けて下さる。本気で主を 仰いで、主の不思議を見せていただくシーズンが来た、と告白できることは幸いで ある。備えよ!リバイバルの日のために、と歌う聖歌635番は、元々「さばきの 日は近づけり」の歌詞であるが、終末の大審判の前に、魂の大収穫の期が 来る!死に対する準備だけでなく、収穫のお役に立つための備えも必要で ある。

桜や桃が春の花なら、梅は春を呼ぶ花だ。中国、宋の陸游は梅を愛した詩人だった。「落梅」という詩でこう言っている。桃や李(すもも)がよい季節を選んで咲くのは、それでもかまわない。だが氷と雪がきびしく張りつめる大地に、カいっぱい春を甦らせようとしているのは誰か。梅ではないか。花の姿に「凛(りん)」の一字が似合うゆえんだろう。(天声人語より)

冬の後には春が来る。少々遅いが、必ず来る。霊界もすごい春がやってくる。

教会員の西田美榮子姉の指導されている「名前のない合唱団」のニューヨーク 公演が近づいている。大きな力を必要とする。皆で祈ってほしい。みんなで ニューヨークへ応援に行きたいぐらいだ。4月8日は「ジャズ・アット・リンカーン センター」、9日は「カーネギーホール」、10日は「メーキンコンサートホール」。 良き準備がなされるように!健康が強められ、恵みにあふれるように!

* 先週の結婚式で語られた牧師の式辞の一部を紹介する。故井澤豊師の作詞作曲『我が子よ』。この日のために何年も暖めて来た「ことば」である。

我が子よ 今 人生を歩きはじめる君に 教えることは かぞえきれないほど ある。 ものごとの 善し悪し 人を思いやる心 どんな人生の波も 乗り越えて いく勇気と 人を愛し 愛されること 弱い人の力になること そして絶えることの ない ほほえみ

でも、一番知ってほしいこと それは十字架のあがない 神は ひとり子を この世に与え 十字架の愛は 罪赦すため 主よ我が子を とらえて離さず 永遠の命を 与えたまえ

◎何回も朗読し味わったが、正直「涙の結婚式」であった。勿論、天国では 大宴会。おめでとうございます。新家庭に祝福あれ!!

宿題(祝大) 今週もむさばるように聖書を読みましょう! Aコース:マルコ6章33節~9章 Bコース:民数記16章~31章